主催:内閣府・さいたま市・防災推進協議会

金回が過ぎすづくりファーラム

≈被災してわかること≈

開催日時:8月24日(日)13:00~17:00

開催場所:さいたま市・大宮ソニックシティホール4階・国際会議室

(JR大宮駅西口より徒歩3分)

入場無料:定員180名

◆プログラム◆

○主催者あいさつ 13:00~

〇基調講演:「防災まちづくりは『わがこと』と『大きなお世話』から」13:10~ (㈱毎日放送ラジオ局報道部副部長(防災情報番組「ネットワーク1・17」プロデューサー) 大牟田 智佐子 氏

〇リレートーク:「被災してわかる日頃からの共助・防災まちづくりの大切さ」14:00~ 発生から70日余しか経過していない岩手・宮城内陸地震を含め、昨年·今年に発生した大 規模地震で被災された皆様から、具体的な被災体験、復興に向けた取組について直接お話し いただくとともに、平時、被災時、避難時、復興時のそれぞれの段階で活かされた地域ぐる みの「共助」の活動、知恵・工夫等をお聞きします。

【聞き手】(株)毎日放送ラジオ局報道部隔1部長 大牟田 智佐子 氏

〇岩手・宮城内陸地震(平成20年6月)被災関係者

栗原市花山総合支所長 千葉 和俊 氏 栗原市栗駒耕英地区 行政区長 金沢 大樹 氏 くりこま耕英震災復興の会 会長 大場 浩徳 氏

〇能登半島地震(平成19年3月)被災関係者

輪島市門前町門前区長(のとだらぼちITOKO 会 代表世話人会長) 星野 正光 氏

〇新潟県中越中地震(平成19年7月)被災関係者

柏崎市松美町町内会長 関矢 登 氏

〇パネルディスカッション:「防災まちづくり活動 継続のヒント」15:40~

コーディネーターに、さいたま市民の**丸谷 浩明氏・(財)建設経済研究所研究理事**を迎えて、過去に開催された「全国防災まちづくりフォーラム」(防災まちづくり活動の相互発表・交流会)への参加団体に、地元さいたま市の「三橋コミュニティ」も加わっていただき、各団体の活動の近況を報告し合うとともに、活動継続の工夫など、防災に役立つまちづくり活動の活発化に向けたヒントを話し合います。

〇相互交流の時間

17:00~

休憩時間中及び左記「相互交流の時間」中に、国際会議室前ロビーにて、 ガラスパワーキャンペーンの協力で「**防災ガラス破壊実演**」を実施!